



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局
TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com
〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ

公式LINE



速報 第16号

2023年8月20日発行

A講座 (鳴門コース)



ドイツ館 (鳴門市)



ようこそ!
徳島へ

うどんが
たらいに入ってるよ!



ベートーヴェン交響曲
「第九」日本初演の地



藍染体験

笠井理恵 (きこえる人)

「板東俘虜収容所」の通訳がとても上手で1917年～1920年にさかのぼってドイツの方々とは音楽会をしている気分になり、「ドイツさん」と共にいる感動を味わいました。藍の館では「世界で1つだけのハンカチ」を手にてき、東京の仲間たちにも自慢します。昼食も good です。ほっぺが落ちました。上勝町の「ゼロ・ウェイスト」の試みは素晴らしい取り組みでした。地域に持ち帰って理念を伝えます!



K・N M・K (ろう者・きこえる人 奈良県)

楽しく参加させて頂きました。藍染体験も楽しく体験させていただきました。ドイツ館でドイツビールもゲットしました!

徳島大好き (きこえる人 宮城県)

全国大会に初めて参加しました。通研やろう協会の仲間と参加し、徳島の手話通訳の方々の熱意やわかりやすい通訳から多くを学びました。ありがとうございます。

A講座（鳴門コース） その2



ゼロ・ウェイストセンター（上勝町）



阿波踊り体験



阿波おどり体験

お殿様

お姫様

鳴り物体験



元田郁子（きこえる人・70代）

とても楽しかったです。踊りの体験が良かったです。成り立ちなど説明があったのでとても良く分かりました。
ありがとうございました！



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局
TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com

〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ



公式LINE



速報 第17号

2023年8月20日発行

第1分科会



第2分科会



第3分科会



第4分科会



第5分科会



第6分科会





分科会インタビュー



【第1分科会】



落合 夏美(京都府 きこえる人 20代)

龍谷大学の若年層手話通訳者養成モデル事業として講座を受けていました。しかし手話サークルには入っておらず喋り相手のろう者は先生(講師)のみで若いう者とのコミュニケーションはありませんでした。今回の埼通研のような「じょいんと！+(プラス)」と企画があれば、もっと大学での手話ライフが楽しくなっただろうと思います。まだ始めたばかりで壁が多いと思いますが頑張ってください。

【第4分科会】



門田 幸生(三重県 きこえる人 60代)

「地域でいきいき暮らすために」に参加しました。島根支部の「入院カード」とても良い取り組みですね。三重支部の医療班にも伝えます。また、多額の助成金にはビックリ！助成団体を探してみたいと思います。来年の鹿児島集会まで少しでも取り組みましょう！

【第2分科会】

匿名(千葉県 きこえる人 50代)

きこえる人もきこえない人も同時に楽しめることが大事だという言葉にとても共感しました。まだまだ情報保障の整った、映画・舞台上映が少ないのが現状と思います。今後もっと拡がるよう共に活動したいと思いました。

【第5分科会】

匿名(静岡県 ろう者 50代)	川崎 清子(岡山県 きこえる人 40代)
午前はレポート発表で午後はグループ討議。午後のグループは、他県との情報交換が聞けてタメになった。悩みや方法なども他県との話し合いができた一日でした。	大変勉強になります。全国から集まった方と話す事ができて悩みは全国共通な事。いろいろな意見が聞けて楽しいです。集合型で開催できる事、うれしいです。

【第3分科会】

酒井 一(石川県 きこえる人 40代)	匿名(埼玉県 ろう者 60代)
山口県立大学での取り組みがきっかけ良かった。金沢大学でもモデル講座を実施しているが手さぐり状態。参考になった。	各地域の手話通訳の制度・専任等の取り組みを知る事ができ、さまざまな課題を開くことができたので、今後の取り組みやサポート等に活かしていきたいと思いました。

【第6分科会】



水野 薫(千葉県 ろう者 60代)

3年振りに、顔を合わせての討論！！オンラインでは味わえない、対面の討論の良さを痛感しました！！手話言語条例、また手話言語法は運動の過程における「一里塚」と思っています。さらなる前進ができますように。



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局
TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com
〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ



公式LINE



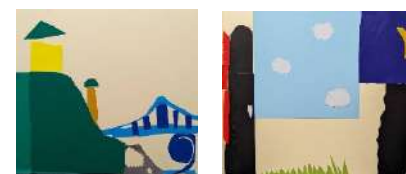
速報 第18号

2023年8月20日発行

こども企画 8月18日(金)～8月20日(日)



徳島県立近代美術館



作品
つくったよ



展示作品解説



オリエンテーション



ゲーム大会

こども企画 その2

いい思い出たくさんできたかな？



ごみ拾い・水上タクシー

人形浄瑠璃・お好み焼

徳島県立博物館見学

阿波踊り体験



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局
TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com

〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ



公式LINE



速報 第19号

2023年8月20日発行

A講座（脇町コース）



脇町・うだつの町並み

地元ろう者による
観光手話ガイド

「うだつの町並み」は、町家の両端に本瓦葺きで漆喰塗りの「うだつ」が多く見られることが大きな特徴で、昭和63年に国の重要伝統的建造物群保存地区として28番目に選定されました。
江戸中期から昭和初期にかけての歴史的な建造物が立ち並び、近世・近代の景観がそのまま残されています。
徳島支部の西組織部で学習してきた地元のろう者による観光手話ガイドを体験していただきました！

A講座（脇町コース） その2



藍染体験



道の駅「くるくる なると」



オリジナル作品を作りましたよ

お土産



徳島県立阿波十郎兵衛屋敷



阿波人形 浄瑠璃

人形浄瑠璃「傾城阿波の鳴門」のモデルとなった江戸時代の庄屋、板東十郎兵衛の屋敷跡で、国の重要無形民俗文化財「阿波人形浄瑠璃」が楽しめる施設です。



第56回 全国手話通訳問題研究集会

～サマーフォーラム in とくしま～

第56回全国手話通訳者問題研究集会サマーフォーラム in とくしま実行委員会事務局
TEL/FAX 088-631-1666 E-mail: summer.fm.tokushima2023@gmail.com
〒770-0005 徳島県徳島市南矢三町2丁目1-59 徳島県立障がい者交流プラザ内 聴覚障害者福祉協会気付

ホームページ

公式LINE



速報 第18号

2023年8月21日発行

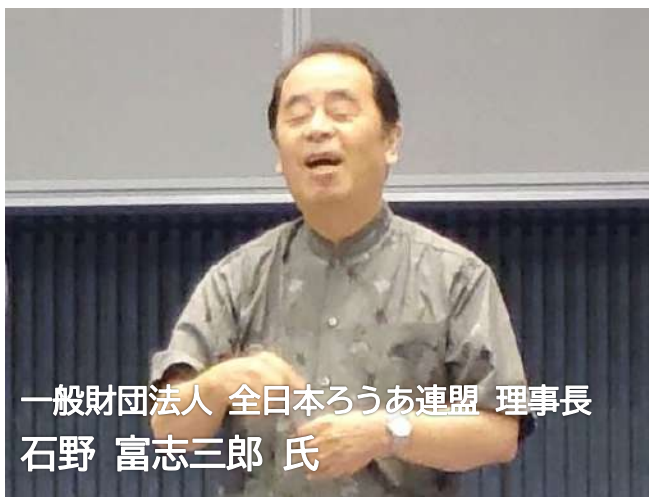


こども企画発表

(上)体験発表

(下)A講座(鳴門コース)参加者と阿波おどり披露

閉会式



一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事長
石野 富志三郎 氏

主催者のあいさつ



一般財団法人 全日本ろうあ連盟 理事
嶋本 泰規 氏



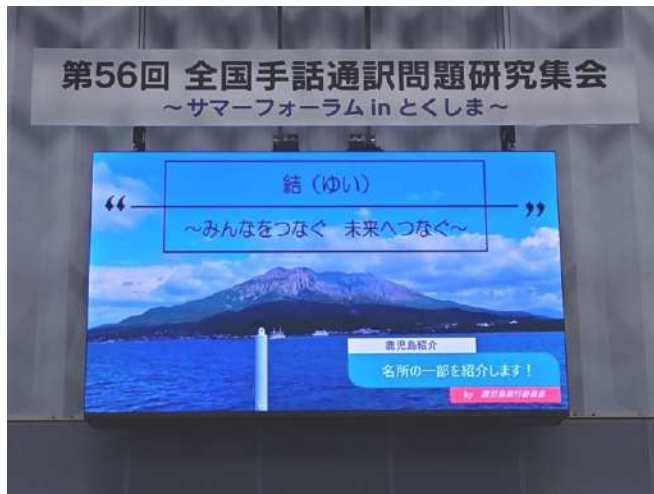
一般社団法人 全国手話通訳問題研究会 会長
渡辺 正夫 氏

次回開催地 引継ぎ式 ～ 徳島から鹿児島へ ～

次期開催地 鹿児島県のテーマは

「**結(ゆい) ～みんなをつなぐ 未来へつなぐ～**」です！

来年は、かごんまへ おじゃったもんせ！（鹿児島へお越しください）



聴覚障害者災害救援基金は
182,770円 集まりました！（中間報告）



実行委員を代表して
平実行委員長のあいさつ および
次期開催地 鹿児島への応援のエール